

(2021~2022年度 国際ロータリー・テーマ)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



「梅香る弘道館」(水戸市)

吉澤繁男先生を偲んで

井上 壽博 (陶芸)

謹んで、吉澤繁男ガバナーのご靈前に哀悼の意を申し上げます。

去る3月17日事務局より、吉澤先生ご逝去の訃報が入りました。先生は慶應義塾大学医学部を卒業し1978年に水戸赤十字病院院長、1979年に水戸ロータリークラブ入会、1992年クラブ会長、1995年分区代理（現ガバナー補佐）を務められました。会長当時、山縣健三ガバナーから水戸ロータリークラブが率先して女性会員を入会させるようにと強い要請「天の声」を受け、友部で開かれた第4分区（現第3分区）IMで「女性会員」がテーマとなり吉澤先生がディスカッションリーダーに指名され大変困惑されたそうです。しかしながら各クラブのパネリストの有益な発言が多く、冷や汗をかきながら、大変勉強になったと語っておられたのを思い出します。なお女性会員はその後着実に人数を増して、多くのクラブに在籍されています。ポール・ハリスの「世界は絶えず変化している。我々は世界とともに変化する用意をしなければならない。」という言葉が思い出されます。

その後水戸ロータリークラブ5番目のガバナーに就任され、県民文化センターを会場に

地区大会を開催し、その盛大さと水戸ロータリークラブ会員の結束に感激したことを思い出しているところです。壇上では吉岡昭文インカミングガバナー（現ガバナーエレクト）、北村仁ガバナーのミニーが紹介され、まぶしく輝いている存在に遠くから拍手をいたしました。ちなみにその当時、地区会員数は2802名（うち女性会員は58名）でした。

ある日、先生からプレゼントされたのが「ロータリーの通解」（小堀憲助訳）という冊子でした。家に戻り辞典を広げ読ませていただきました。先生は地区の職業奉仕のエキスパートであり「天職」の言葉の解釈は今でも脳裏に焼き付いております。先生と例会でお隣に座りお話しできることが楽しみでした。先生は東京に戻られついでご無沙汰をしてしまい、最後に電話でお話しした声は「例会の昼ご飯はうなぎだーネ、もしモシもしモシ・・・」というものでした。水戸ロータリークラブ創立70周年記念誌を手紙を添えましてお送りしました。コロナ禍を恨めしく思いつつ、先生にもう一度お会いしたいと思っておりました。吉澤先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

合掌

No. 30 2022・3・22

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 岡崎恵一郎 ■幹事 白田 礼治

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階



「来し方行く末」という題で、スピーチを始めさせていただきます。

生年月日は昭和39年5月11日、現在57歳です。ご存知の方も多いと思いますが、昭和39年は1964年。第

1回目の東京オリンピックの年です。日本全体がオリンピック期間で浮かれていたため、この年に生まれた人は落ち着きのない人が多いといわれているようです。

家族構成は妻と子供2人です。子供2人は未婚ですが、すでに独立しています。出身地は北海道札幌市です。現在も自宅は札幌にあります。札幌で小学校、中学校、高校、予備校まで過ごしました。

小学校時代には現地で札幌オリンピックを観戦していました。したがって当時の持ち歌はトワ・エ・モアの「虹と雪のバラード」です。

小学校2年生からスキーと剣道に打ち込みました。剣道では小学校5年生、6年生時に、ここ茨城水戸の水戸東武館主催の「全国選抜少年剣道大会」に出場しました。「水戸の土産は荷物にならぬ、持つてお帰り文武不岐」と当時の館長が言っていたことを記憶しています。剣士としては優秀というわけではないですが、北海道ではそこそこの成績をおさめっていました。

中学時代も剣道、スキーに打ち込んできました。剣道については中学2年時に全国大会出場。スキーは北海道大会に3年連続出場しました。高校時代は赤点も多く、部活動にも勉強にも専念できない中途半端な高校生でした。名門代々木予備校経由で明治大学法律学部法律学科に入学したのも束の間、気づいた時には明治大学体育会スキー部アルペン学科に留学。ちなみにスキー部のOBには札幌オリンピックで日の丸飛行隊と呼ばれた金メダリストの笠谷さんと銅メダリストの青地さんがいらっしゃいます。最近では映画ヒノマルソウルのモデルになった西方は後輩になります。アルペンもスキー界では有名人を輩出していますが、皆さんご存知ではな

いと思うのでここでは割愛させていただきます。大学時代はまだ昭和の時代であり、4年間この場では言えないような地獄のトレーニングと涙、涙と泣き笑いの合宿（日常）生活を送っていました。結果4年で卒業することができず、学生生活に未練があったのかどうかは不明ですが大学5年生になっていました。

この頃はスキーブームで、国産スキーメーカーもたくさんありました。皆さんは何社くらい記憶に残っていますか？今はヤマハもミズノもスキー板から撤退し、当時のメーカーで残っているのは・・・・。

卒業後、三井生命保険相互会社に入社。本社勤務、営業部長（現場）を経験し、株転。本社部長時代に経営統合、社名変更を経験。経営統合発表時、2か月間の土日全て全国の営業部長（現場マネージャー）へのミーティング対応に追われていました。各開催場所での参加者（社内）からの、何とも言えない冷たい視線を忘れられません。現在に至るまでの転居回数は14回！（転勤族はなかなかつらいです。）

これからのお話としては、“家族に見捨てられないように”がテーマです。趣味もなく、現在は散歩と動画配信サービスだけを見て休暇を過ごしています。（かつてのようにゴルフもしたいが、五十肩が回復せず、さらには膝の靭帯も伸びたままで踏ん張りがきかない。）おすすめの散歩コースは霞ヶ浦。はまっている動画配信サービスのジャンルは「NYPD」関連や「NCIS」関連または「FBI」関連です。これではいけないと、定年後を見据え没頭できる何かを模索中です。（せめて北海道に戻ったときに雪かきで貢献できるよう、今から体づくりには励みたい。）

さて、平均寿命も男性が約82歳、女性が約88歳となり、人生100年時代も現実味を帯びてきていますが、健康寿命だと男性が約72歳、女性が約75歳となっています。どうせなら健康で世間や身内等に負担をかけないように、自分なりに努力をして平均寿命と健康寿命の差を埋められるように準備をしていきたいと考えています。皆さんはいかがですか？

◇ 退会挨拶



秀 洋一 会員

本日は大変残念ながら退会の挨拶をさせて頂く事となつてしましました。

3年前の7月にこの歴史と伝統ある水戸RCに入会させていただき、以来皆様には大変温かいご対応を頂き誠に感謝しております。

今回水戸は初めてということで、何とかこの水戸に貢献したい恩返しがしたいと考えておりましたが、1年目は弊社の都合で、2年目3年目は新型コロナにより当初思い描いたことは何もできなかつたと感じており、本当に残念に思います。4月からはグループ会社の方に異動となります。最後になりますが、水戸RCのますますのご発展と皆様のご健勝を祈念致しまして退会の挨拶と代えさせていただきます。誠にありがとうございました。



鎌倉 孝光 会員

この度4月1日付で東京の本社の方に異動となつてしましました。本来ならば皆さまに直接お会いして、ご挨拶をしたいところですが、コロナ禍ということでWeb上での挨拶とさせて頂きます。2019年4月に茨城に赴任いたしまして6月に水戸RCに入会させていただきました。コロナ禍ということで皆様と大いに親交を深めることができなかつたのが残念です。ただ昨年開催された大洗海岸での海岸美化プロジェクトを非常に印象深く思っています。当時は東京に住んでいる大学生の息子を呼んで一緒に参加させていただきました。息子も普段目にすることのない私の違った側面に触れ、またロータリークラブという大人の世界を目にして大変新鮮に感じたと話していました。私としてもこの歴史と伝統ある水戸RCで活動する姿を息子に知ってもらえて大変うれしく思っています。

これから的人生にこの水戸と前任地長野でのロータリーの経験を生かして行ければと考えております。後任も水戸RCにお世話になりたいと考えており、皆様のご支援を頂戴できればと思います。最後になりますが、水戸RCのますますのご発展と皆様のご健勝を祈念致しまして退会の挨拶と代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

◇ 会長の時間

岡崎会長

ただ今、秀会員、鎌倉会員に退会のご挨拶をいただきました。今後も水戸ロータリークラブOBの皆さんと集まる機会などございましたらぜひご参加いただき、懇親を深めたいと思います。

昨日でまん延防止等重点措置が終了いたしました。茨城はまだ感染者が多いようですので、感染対策に注意しながらお過ごしください。4月には、水戸三の丸ホテルで対面での例会でお目にかかる 것을楽しみにしています。

本日は、悲しいお知らせもございます。水戸RC名誉会員の吉澤繁男先生がお亡くなりになりました。故・吉澤先生について入会間もない会員の皆さんに紹介いたします。私が入会したときには水戸赤十字病院の名誉院長でした。1992-93年度水戸RC会長、この年は第2550地区が分割され第2820地区ができた年だったそうです。すでにこの頃から、女性会員を増やすとの機運があつたと50周年記念誌に記載があります。その後1999-2000年度、水戸RCが輩出した5人目のガバナーとしてお勤めいただきました。この年度は水戸RC50周年の前年度となります。その後、2016年、八文字会長の年度まで会員として在籍されました。例会では、いつも笑顔でお話をされていた記憶があります。

ここに謹んで、吉澤先生のご冥福をお祈りいたします。

それでは、約2か月続きましたオンライン例会の最終回、よろしくお願ひいたします。

◇ 出席報告

白田幹事

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
119名	63名	56名	58.33%

前週訂正出席率 82.14%

◇ にこにこBOX (web)

鈴木(勝)委員長

鎌倉会員……転勤の為退会致します。皆様ありがとうございました。

本日の合計	1 件	5,000円
3月の合計	7 件	45,000円
累 計	374件	2,202,800円

◇ 幹事報告

白田幹事

1. 4月定例理事会が開催されます。役員・理事の方々のご出席をお願い致します。

- とき 4月5日(火) 11:30
ところ 水戸三の丸ホテル
議題 1) 退会会員について
2) 新会員候補者審議について
3) 米山カウンセラーについて
4) 第5回クラブ協議会
(新旧 合同)について
5) IM登録料及び一部負担金返金
について
6) 事務局員について
7) 4月・5月例会プログラムについて
8) 会計報告
9) その他

2. 2022~2023年度地区チーム研修セミナーが、オンライン開催となりましたので、大野治夫ガバナーエレクト事務所より、下記の方々へ地区委員委嘱状が郵送されました。宜しくお願ひいたします。

井上 壽博PG……諮問委員・青少年奉仕支援アドバイザー
大久保博之GN……ガバナーエレクト・オントーコンベンション・地区戦略計画副委員長・危機管理委員・青少年奉仕委員会

青少年交換委員

高原 裕会員……地区幹事
増山 英和会員……地区資金委員
高沢 彰会員……ロータリーの友委員
高貫 修会員……R L I 委員長
荒川 繁美会員……クラブ奉仕委員会

公共イメージ委員

沼田 邦郎会員・篠田 吉孝会員……
クラブ奉仕委員会 I T 委員
齊藤 佳昭会員……青少年奉仕委員会
インタークト委員長
安 圭一会員……青少年奉仕委員会
ロータークト委員長
土子 仁志会員……ロータリー財団委員会
資金管理・推進委員、グローバル補助金担当委員(奨学金・学友)

3. 第2820地区会長エレクト研修セミナーが開催されます。

とき 4月9日(土) 登録 10:00
本会議 10:30
懇親会 16:30~18:00
4月10日(日) 本会議 9:00
ところ ホテルグランド東雲
出席者 大久保博之ガバナーノミニー、
川名 信博会長エレクト、
他地区関係者



週報担当 長野 久嗣 委員長

例会予告

4月12日(火)
卓話「俳句を遊ぶ」
常磐短期大学名誉教授 瀧口 康行 氏

4月19日(火)
卓話「野球ビジネス」
茨城アストロプラネットGM
色川 冬馬 氏

4月26日(火)
—イニシエーションスピーチ—
小野瀬貴久 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……